

IMO フォロー

(救命検討会、防火検討会、航海設備検討会
FSA/GBS 検討会、水密区画検査検討会)

(2013 年度報告書)

2014 年 5 月

一般財団法人 日本船舶技術研究協会

はしがき

本報告書は、日本財団の2013年度助成事業「船舶関係諸基準に関する調査研究」の一環として、IMO（国際海事機関）における各委員会・小委員会で行われている諸基準の審議等を適宜注視し、弊会として検討会を設置し対応を行った成果をとりまとめたものである。

今年度は以下について検討会を設置し対応を行った。

- (1) 救命設備に関する基準の検討
- (2) 防火設備及び試験方法に関する基準の検討
- (3) 航海設備に関する基準の検討
- (4) FSA 及び GBS に関する基準の検討
- (5) 水密区画検査に関する基準の検討

目 次

1. 救命	1
1.1 はじめに.....	4
1.2 検討会活動状況.....	5
1.3 調査研究.....	6
1.4 IMO の審議状況	9
1.5 まとめ.....	14
1.6 関連資料.....	15
2. 防火	101
2.1 はじめに.....	105
2.2 検討会活動状況	106
2.3 IMO での審議状況	107
2.4 水素燃料電池自動車等の輸送要件に関する調査研究.....	129
2.5 まとめ.....	147
2.6 関連資料.....	147
3. 航海設備.....	157
3.1 はじめに.....	161
3.2 検討会活動状況	162
3.3 IMO での審議状況	164
3.4 e-Navigation CG への対応及びユーザビリティ評価ガイドライン案の改善	221
3.5 e-Navigation test-bed workshop 及び e-Navigation underway 2014 への対応.....	224
3.6 GMDSS の見直し及び近代化への対応	228
3.7 関連資料.....	232
4. FSA/GBS	439
4.1 はじめに.....	442
4.2 検討会活動状況	442
4.3 IMO での審議状況	442
4.4 FSA/GBS に関する調査研究	446
4.5 まとめ.....	447
5. 水密区画検査.....	449
5.1 はじめに.....	452
5.2 検討会活動状況	453
5.3 IMO での審議状況	454
5.4 水密区画検査に関する調査研究.....	460
5.5 まとめ.....	462
5.6 関連資料.....	462

発行者 一般財団法人 日本船舶技術研究協会
〒107-0052
東京都港区赤坂 2-10-9 ラウンドクロス赤坂

電話：03-5575-6425（代）
ファックス：03-5114-8940（代）
ホームページ：<http://www.jstra.jp/>

本書は、競艇の交付金による日本財団の助成金を受けて
作成しました。

本書の無断転載・複写・複製を禁じます。

Supported by

THE NIPPON
FOUNDATION